

北方領土パネル展を開催

「北方領土返還要求運動強調月間」に行われる取組の一環として、北海道開発局と北海道は共同で「北方領土パネル展」を開催しました。

北方領土パネル展

日時：令和4年8月22日（月）～29日（月）
場所：札幌第1合同庁舎 1階ロビー

本パネル展は、毎年8月に北海道が実施している「北方領土返還要求運動強調月間」に行われる取組の一環として、北海道開発局と北海道が共同で実施するもので、今年で8年目の開催となりました。

※開催期間中は、アルコール消毒液設置・北海道ソーシャルディスタンスのロゴを掲示するなど、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮した展示としました。

今年のパネル展の様子



北方領土隣接地域振興に関するパネル

北方領土隣接地域の振興

北方領土隣接地域はかつて、北方領土と一体の社会経済圏を形成し発展してきました。今なお北方領土問題が未解決であるため、地域社会としての営ましい発展が阻まれています。

北方領土の現状は多く知らずこの地域は、北方領土返還要求運動の発祥の地として、また運動の発祥地としても重要です。

国土交通省は、北方領土隣接地域の振興及び住民の生活の安定に関する施策を推進しています。

北方領土隣接地域の振興

国土交通省では産業計画に基づき、関係府県と連携しながら北方領土隣接地域の振興に関する施策を進めています。

関係府県には、北方領土隣接地域の振興に関する「公共事業の補助金（さき上げ特例）」や「基金制」、補助金による「事業継続補助金」の活用等があります。

※「基金制」：「国土交通省の補助金（さき上げ特例）」の活用により、関係府県が「公共事業」の推進を図ることを支援しています。

※「事業継続補助金」：関係府県が「公共事業」の推進を図ることを支援しています。

北方領土隣接地域の発展の促進及び住民の生活の安定に関する施策

目的：北方領土問題及びこれに関する精神的苦痛の軽減を図り、いよいよ北方領土の返還を期して我が国とロシアとの間の平和協定を締結し、関係の両国関係を正常化するに資する施策の推進

実施内容：国民生活の改善、交通等事業の推進、元居住者に対する生活の安定

特定共同経済活動の円滑な実施のための施設整備、復興計画の策定とその実施の推進

復興計画策定：北方領土隣接地域の振興及び住民の生活の安定に関する計画

【関係府県】

関係府県：北海道、青森県、岩手県、秋田県、山形県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長門県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

北方領土隣接地域の振興

国土交通省は北海道庁及び北海道開発局では、北方領土隣接地域の観光振興を図るため、行政機関や観光協会、観光会社、観光事業者の連携強化を図るなど、関係府県を支援し、新たな観光資源の創出や観光客の誘引に協力を実施しています。

令和4年度は、協会会役員と連携し、当該地域の魅力的な自然、景観、体験活動及び二次交流を推進するためのPRサイトを作成し、当該地域への誘引と販路拡大の促進に向けた積極的施策を行っています。

北方領土隣接地域の面積及び人口		元居住者の状況	
都道府県	面積 (km ²)	人口 (人)	元居住者 (人)
北海道	506.25	24,251	4,127
青森県	1318.63	14,368	1,302
岩手県	948.87	22,978	2,825
秋田県	624.05	5,056	1,643
山形県	397.72	4,585	21
合計	3531.16	71,418	5,781
			合計 (元居住者比率)
			22.5

国土交通省では、北方領土隣接地域の振興及び住民の生活の安定に関する施策を推進しています。